

各位

全国大学生生活協同組合連合会
専務理事 毎田 伸一

第50回 学生の消費生活に関する実態調査報告書 「CAMPUS LIFE DATA 2014」発行のご案内

前略 時下ますますご清祥のことと存じます。また平素は大学生協へご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて弊会におきまして毎年秋に実施しております「学生の消費生活に関する実態調査」の2014年度版報告書が発行の運びとなりましたので、下記のようにご案内申し上げます。

この調査は大学生の生活や意識、行動を明らかにし、学生生活をより充実したものにするために1963年から行っており、2014年で50回目の調査となりました。

今回の調査からは、大学や大学生をめぐる様々な期待や変化のもとで、学生の行動が変化している様子や、学生自らがアルバイト収入を確保しながら行動範囲を広げている様子が明らかになりました。

別紙の掲載内容をご参照のうえ、ご検討くださいますようお願いいたします。

草々

記

書 名	CAMPUS LIFE DATA 2014
体 裁	A4判・本体72ページ
頒 価	税別10,000円 (送料込)税込 11,000円
発行日	2015年3月25日
発 行	全国大学生生活協同組合連合会
お問い合わせ・お申し込み先	〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 全国大学生生活協同組合連合会 企画室 調査担当あて E-mail gakucho@univcoop.or.jp 電話 03-5307-1125 FAX 03-5307-1180

CAMPUS LIFE DATA 2014 掲載内容

●「第50回学生の消費生活に関する実態調査」にみる大学生の特徴

《テーマごとに分析し、グラフ化して解説》

●経済生活

1ヶ月の生活費

奨学金

アルバイト(現在のアルバイト・半年間のアルバイト)

暮らし向き

半年間の特別費

●意識・日常生活

日常生活で気にかかっていること

大学入学後のトラブル・相談相手

1日の食事

勉強時間・読書時間

スマートフォンの利用

●大学生活

登校日数・出席コマ数

大学生活の重点

今の大学を選んだ理由

海外留学

就職について

《自宅生・下宿生、専攻別などの詳しい数値一覧》

●データ編

1ヶ月の生活費(自宅生・下宿生・寮生・自宅外生)

仕送り額による1ヶ月の生活費

奨学金の受給、奨学金の使途

奨学金の有無による1ヶ月の生活費

現在とこの半年間のアルバイト経験と収入

この半年間のアルバイト収入の用途と金額

暮らし向き、今後の見通し、収入面の対策

節約・工夫したい支出費目、増やしたい支出費目

特別費(平均額・負担率・実施比率・計画率・予定額)

日常生活で気にかかっていること

相談相手

大学入学後に遭遇したトラブル

1日の食事、昼食代

自宅外生の住まい、住まいの設備

勉強時間、読書時間、読書だと思うもの

サークル加入状況

スマホの利用時間、利用時間による1日の読書時間

1週間の登校日数、平日の出席コマ数、滞校時間

通学方法、通学時間

登下校時刻、学内自由時間

大学生活での重点、今の大学は第一志望か

今の大学を選んだ理由

大学が好きか、学生生活は充実しているか

大学を選んだ理由と学生生活の充実度

大学入学後の留学経験、留学の目的

留学できない理由としたくない理由

学部修了後の進路、就職に対する意識、不安内容

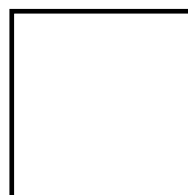
就職先を決めるにあたって重視すること

全国大学生生活協同組合連合会
企画室 調査担当宛
FAX 03-5307-1180

第 50 回学生の消費生活に関する実態調査報告書
「CAMPUS LIFE DATA 2014」申込用紙

年 月 日

「CAMPUS LIFE DATA 2014」を



冊

申し込みます

申込者氏名

社名・大学名

所属

(大学にご所属の場合いずれかに○をつけてください… 教員 職員 学生 院生)

送付先 〒

電話

FAX

メール

使用目的 (必ずご記入ください)

- 1) 記事編集のため→掲載予定誌 (紙) 名 () 発行予定日 (月 日) ※
- 2) パンフレットや資料へ転載するため (パンフレット・資料名) ※
- 3) 研究目的のため
- 4) 図書館等蔵書として
- 5) マーケティング資料として (業種)
- 6) その他 ()

連絡事項 (請求書の宛名等のご指定があればご記入ください)

※印刷物へ転載の際は、詳細を改めてご連絡ください。

※お支払いは報告書到着後銀行振り込みにてお願いいたします。

当会使用欄

請求書番号

受付日

発送日

振込締切日

担当者

50 — —